

問1	1980年代後半、日本が資本主義諸国の中で国民総生産（GNP）第2位の経済力を維持していた時期の国際情勢について、冷戦の終結に至る背景や経緯を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2021年 岩手県公立入試 類似）			
	1. ソ連のゴルバチョフ書記長が国内の改革を進める中でアメリカとの対話を重視し、1989年の会談で東西対立の終わりを宣言した。	2. 2000年代に発生した同時多発テロをきっかけに、アメリカとソ連が共通の敵に立ち向かうために軍事同盟を結んだことで冷戦が終結した。	3. ベルリンの壁が建設されたことによって東側諸国の結束が強まり、これに脅威を感じたアメリカが平和共存を提案して冷戦が終結した。	4. 東側諸国が日本の経済発展を模範として社会主義体制をさらに強化した結果、アメリカが譲歩を余儀なくされて冷戦が終わった。
問2	歴史的事象を時代区分ごとに整理する際、奈良時代から平安時代にかけての遣唐使が含まれる区分と、戦後の第五福竜丸事件が含まれる区分の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2020年 北海道公立入試 類似）			
	1. 中世と現代	2. 古代と現代	3. 古代と近代	4. 中世と近代
問3	高度経済成長期の日本では、工業化の進展とともに深刻な公害問題が発生しました。1960年代後半に制定された、公害対策を総合的に進めるための基本的な方針を定め、国や地方公共団体、事業者の責務を明らかにした法律を答えなさい。（2021年 東京都公立入試 類似）			
	1. 教育基本法	2. 公害対策基本法	3. 日本国憲法	4. 男女共同参画社会基本法
問4	日本の戦後経済に関する出来事のうち、1980年代後半のバブル経済期に見られた特徴的な状況として、最も適切なものはどれですか。（2024年 三重県公立入試 類似）			
	1. 地価や株価が実体経済を超えて異常に高騰し、投資が過熱した。	2. テレビアニメの放送が始まり、新しい大衆文化が急速に普及した。	3. 東海道新幹線の開通など、大規模な交通網の整備が進められた。	4. 深刻な環境問題への対応として、公害対策基本法が制定された。
問5	1955年から1993年まで続いた「55年体制」に関する説明として、当時の政党の状況や議会の仕組みに触れたものとして正しいものはどれか。（2021年 京都府公立入試 類似）			
	1. 自由民主党が野党第一党として、政権を担う日本社会党の政策を厳しく追及し、衆議院での主導権を争い続けた。	2. 政権与党である自由民主党と、最大野党である日本社会党が、衆議院を中心に政見を戦わせる二大政党に近い政治体制であった。	3. 1945年の日本国憲法公布とともに始まり、自由民主党と日本社会党が数年ごとに交代で政権を担当する平和的な制度であった。	4. 1989年の消費税導入や2004年の紙幣デザイン変更など、自由民主党が常に参議院の全議席を独占して決定する体制であった。
問6	「戸籍に基づいて、6歳以上の男女に田（口分田）を与え、本人が死ぬと国に返させる」という仕組みを定めた、律令国家の基本となる法令は何か。（2024年 北海道公立入試 類似）			
	1. 御成敗式目	2. 墾田永年私財法	3. 班田収授法	4. 鎮国令
問7	1990年から1992年にかけての国際連合加盟国数の推移を見ると、短期間に加盟国が急増しています。この背景として最も適切な歴史的事象はどれですか。（2022年 山口県公立入試 類似）			
	1. ドイツの統一に伴い、東西に分かれていた国家が一つにまとまったこと	2. ソ連の解体により、多くの共和国が独立して主権を認められたこと	3. ロシア革命が起こり、ソビエト社会主義共和国連邦が樹立されたこと	4. アフリカの年と呼ばれた時期に、多くの植民地が独立を果たしたこと
問8	日本の近代から現代にかけての生活文化の変遷について述べた以下の4つの出来事について、年代の古い順に正しく並べたものを、あとの中から一つ選びなさい。1：太陽暦の採用や牛鍋を食べる習慣など、西洋の文化を取り入れる文明開化が進んだ。 2：ラジオ放送の開始やデパートの隆盛など、大正から昭和初期にかけて都市文化が発展した。 3：戦争の影響による物資不足のため、生活必需品に対して配給制が実施された。 4：高度経済成長期を迎え、テレビや冷蔵庫などの家電製品が一般家庭に広く普及した。（2020年 和歌山県公立入試 類似）			
	1. 1 → 2 → 3 → 4	2. 4 → 3 → 2 → 1	3. 2 → 1 → 3 → 4	4. 1 → 3 → 2 → 4
問9	1970年代の石油危機による経済の低迷から回復し、1980年代後半から1990年頃にかけて実質経済成長率が5%を超える高い水準に達した時期の日本の経済状況について、正しい説明はどれですか。（2016年 長野県公立入試 類似）			
	1. 株式や土地の価格が実体経済の動きを大きく上回って異常に高騰した。	2. 輸出の急増による貿易摩擦を解消するため、円安を誘導する政策がとられた。	3. 原油価格の急騰により物価が激しく上昇し、戦後初めてのマイナス成長を記録した。	4. 深刻な不況によって需要が冷え込み、物価が継続的に下落するデフレスパイラルに陥った。
問10	1997年に開通した、神奈川県川崎市と千葉県木更津市を海底トンネルと橋で結ぶ交通網を「東京湾アクアライン」といいます。この道路が開通したのと同じ年に制定された、アイヌの人々の民族的自覚を高め、その文化の継承と発展を図ることを目的とした法律を次の中から選びなさい。（2020年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 男女共同参画社会基本法	2. アイヌ文化振興法	3. 環境基本法	4. 北海道旧土人保護法
問11	1989年に地中海のマルタ島で行われた、アメリカとソ連の首脳による会談の内容として、歴史的に最も重要な説明はどれですか。（2023年 福井県公立入試 類似）			
	1. 第二次世界大戦後から続いていた冷戦の終結を正式に宣言した	2. ドイツの無条件降伏を求め、戦後のドイツ分割統治を合意した	3. 国際連合の設立を決定し、安全保障理事会の枠組みを構築した	4. 第二次世界大戦の戦後処理について、連合国の首脳が初めて協議した
問12	北海道では、ある人々の文化を継承するために、木彫りの盆（イタ）や樹皮を用いた衣服（アットウシ）といった伝統工芸品の生産、独自の言語によるラジオ講座の放送、日本語と独自の言語を併記した地名表示板の設置といった取り組みが行われています。これらの取り組みの背景にある、この人々の特徴として最も適切なものはどれですか。（2026年 青森県公立入試 類似）			
	1. かつて琉球王国を建国し、東南アジアや中国との中継貿易を通じて独自の文化を築いた人々である。	2. 明治時代に北海道の開拓と警備を目的として全国から集められ、現在の農村の基礎を築いた人々である。	3. 日本の先住民族であり、北海道の多くの地名の由来となるなど、独自の言語や文化を継承している。	4. 江戸時代に日本との交易を制限されていたが、明治以降に樺太から強制的に移住させられた北方領土の先住民である。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 ソ連のゴルバチョフ書記長が国内の改革を進める中でアメリカとの対話を重視し、1989年の会談で東西対立の終わりを宣言した。	ソ連のゴルバチョフ書記長は、停滞していた社会主義経済を立て直すために改革を行い、外交面でもアメリカとの緊張緩和を積極的に進めました。1989年のマルタ会談において、アメリカのブッシュ大統領とともに冷戦の終結を公式に宣言したことで、第二次世界大戦後から世界を二分していた「西側諸国」と「東側諸国」の激しい対立が歴史的な区切りを迎えました。なお、ベルリンの壁の建設は1961年の出来事であり、冷戦を象徴する対立の激化を示すものです。
問2	答え 2 古代と現代	奈良時代や平安時代は、天皇や貴族を中心とした国家体制が築かれた時期であり、日本の歴史区分では「古代」に分類されます。一方、第二次世界大戦が終結したあとの「戦後」と呼ばれる時期は「現代」に分類されるため、1954年に発生した第五福竜丸事件は現代の出来事にあたります。
問3	答え 2 公害対策基本法	四大公害裁判などが社会問題化する中、1967年に制定されました。経済の発展と環境保護の調和をどう図るかが当時の課題でしたが、その後の法改正を経て、環境を守ることが優先される仕組みへと移行していきました。1993年には、より広範な環境問題に対応する「環境基本法」へと引き継がれています。
問4	答え 1 地価や株価が実体経済を超えて異常に高騰し、投資が過熱した。	1980年代後半のバブル経済の最大の特徴は、地価の高騰と株価の高騰です。選択肢にある「東海道新幹線の開通（1964年）」「公害対策基本法の制定（1967年）」「テレビアニメの放送開始（1963年～）」は、いずれも1950年代半ばから1970年代初頭にかけての「高度経済成長期」に起きた出来事であり、バブル経済期とは時期が異なります。入試ではこれらの時期の判別が頻繁に問われます。
問5	答え 2 政権与党である自由民主党と、最大野党である日本社会党が、衆議院を中心に政見を戦わせる二大政党に近い政治体制であった。	55年体制は、1955年の保守合同（自由民主党の結成）と社会党再統一によって成立した体制です。自由民主党が常に政権を担当し、日本社会党がその3分の2程度の議席を維持して憲法改正などに反対する最大野党として存在し続けるという、衆議院を主戦場とした対立構造が長く続きました。1945年から始まったわけではなく、また二大政党制の形をとりつつも実際には自民党が政権を独占し続けた点が特徴です。
問6	答え 3 班田収授法	大化の改新後に目指された公地公民の原則を実現するための制度です。すべての人々に口分田を割り当てる代わりに、租（稲）などの税を納めさせる仕組みを確立しました。
問7	答え 2 ソ連の解体により、多くの共和国が独立して主権を認められたこと	冷戦の終結を象徴するベルリンの壁崩壊を経て、1991年にソビエト社会主義共和国連邦（ソ連）が解体されました。これにより、ウクライナや中央アジアの諸国など、それまでソ連の構成員であった多くの共和国が独立国家となり、それぞれが国際連合に加盟したため、1990年代初頭に加盟国数が劇的に増加しました。
問8	答え 1 1 → 2 → 3 → 4	明治初期には文明開化が起こり、1873年から太陽暦が採用されました。その後、大正から昭和初期（1920年代）にかけてラジオ放送の開始やデパートの登場といった都市文化が開花しました。1940年代の戦時中には物資統制のための配給制が導入され、戦後の1950年代後半から70年代にかけての高度経済成長期には、三種の神器と呼ばれた家電製品が普及しました。これらの歴史的背景を時系列で捉えることが重要です。
問9	答え 1 株式や土地の価格が実体経済の動きを大きく上回って異常に高騰した。	1980年代後半、日本では「バブル景気」と呼ばれる大規模な景気拡大が起こりました。この時期は、企業の利益や個人の所得といった実体経済の成長以上に、将来のさらなる値上がりを期待した投資が集中したため、株式や土地の価格が異常なほど高くなったことが最大の特徴です。
問10	答え 2 アイヌ文化振興法	1997年は、戦前から残っていた「北海道旧土人保護法」が廃止され、新しく「アイヌ文化振興法（アイヌ文化の振興並びにアイヌの伝統等に関する知識の普及及び啓発に関する法律）」が制定された年です。この時期は日本の現代史において、人権や文化の多様性を尊重する動きが法整備として具体化された時期にあたります。
問11	答え 1 第二次世界大戦後から続いてきた冷戦の終結を正式に宣言した	アメリカのブッシュ大統領とソ連のゴルバチョフ書記長が会談し、長きにわたった東西対立（冷戦）の終わりを世界に示しました。この会談は、1989年のベルリンの壁崩壊といった東欧の民主化の波を受けて行われた歴史的な転換点です。選択肢にある戦後処理やドイツ分割についてはマルタ会談やボツダム会談の内容であり、混同しないよう注意が必要です。
問12	答え 3 日本の先住民族であり、北海道の多くの地名の由来となるなど、独自の言語や文化を継承している。	北海道の「サッポロ（乾いた大きな川）」や「ノボリベツ（色の濃い川）」といった地名は、アイヌ語に由来しています。設問にある伝統工芸や言語の学習、地名の併記などは、明治時代以降の同化政策によって失われかけたアイヌ民族のアイデンティティを再認識し、先住民族としての文化を次世代へつなぐための重要な施策です。